

朝夕はグッと冷え込み、秋の深まりを感じるころとなりました。しかし、日中はまだまだ暑さを感じる日も多く、私は、長袖 or 半袖 ... ?と、朝から迷う毎日です。保護者の皆さまはいかがでしょうか。

快拳!! 市中体連駅伝大会...男子 優勝 女子 7位入賞

昨日13日(火)、市中体連駅伝大会がフードパル周辺周回コースで開催されました。

これまで選手たちは、1学期の後半から本格的に練習に取り組み、夏の猛暑の中、朝早く、夕方と、これまで毎日頑張ってきました。10/3、試走の様子を見たのですが、きつい思いをして走っているであろう選手の表情はもの凄く頼もしく、そして走った後の表情は、とても爽やかで清々しさを感じました。今回のこの素晴らしい結果(勝因)は、選手の頑張り、先生方の指導はもちろんですが、この表情、爽やかさ、そして駅伝チームの持つ何とも言えない(敢えて言うならば → 「人が 思わず声をかけたくなる 人・チーム」)雰囲気であったように思います。駅伝大会前日の選手推戴式の中で話したエピソードを紹介します。先日、塚原古墳館館長の先生から「今日は嬉しいことがあったのでお知らせします」というメールをもらいました。3人の女子生徒がお手洗いを貸して欲しいとやってきたそうです。いいなと思ったのは、はきはきして礼儀正しいこと。きちんと「ありがとうございました」と笑顔で元気にお礼が言えたこと。当たり前のことですが、先生も誰もいないところで言えるのがいいです。多分陸上の練習の途中かと思います。しっかり褒めてあげてください。ただこのことだけを伝えるためのメールです。この時の3人の生徒が、どれだけ爽やかで気持ちの良い態度であったか、容易に想像できます。また、塚原古墳での練習では、そこにいたたくさんの人に「頑張ってるね!」など声もかけてもらっています。このように、人から声をかけてもらえる人・チームは、間違いなく目に見えないパワーももらっているはずです。逆を言うと、それだけのパワー(魅力)を持っているから、声をかけてもらえるのだと思います。

試走の時の爽やかな表情・笑顔、大会前日の選手推戴式で見せてくれたあの真剣な表情・眼差し、大会当日の緊張、そして走っているときの歯を食いしばっている表情・一生懸命さ! 思わず声をかけたくなるのです!

男子チームは、今後 11/12(木) えがお健康スタジアムで開催される県大会に出場します。そこでの更なる活躍を、私たちも一丸となって応援しますので、あとひと踏ん張り、頑張ってください!

